

【統計・情報論】 佐藤 文博 ゼミ

演習テーマ：新しい情報環境におけるシステムの構築と課題

<演習のテーマ>

- ★ 新しい情報環境におけるシステム構築に要求される基本技術の獲得
 - ⇒ ITパスポート試験合格レベルの総合的な知識
 - ⇒ C言語、JAVAに代表されるオブジェクト指向のプログラミング、ビジネス・リテラシー
- ★ 現実の情報システム構築のプロセスの把握と課題解決に向けた検討
 - ⇒ 問題発見・解決技法、コミュニケーション技法、プレゼンテーションの実践
 - ⇒ 現状調査・ニーズ分析からシステムデザイン、システム開発、運用上の課題
 - ⇒ グローバルな視点での当該分野の課題の認識

<活動内容>

演習1はゼミ活動は後期からですので、半年間でC言語、JAVAの基礎などICTの基本的技術を学び、そしてPowerPointを利用したプレゼンテーションのノウハウ習得などの演習が主な活動内容となっております。加えて春季休暇中には、アジアのICT動向の調査としてグローバルフィールドスタディを2013年度より実施しております。

演習2では前期では、ソフトウェアハウスとユーザ間でのやり取りをバーチャルに体験することを例年行っております。ここで、システム開発に向けたニーズの把握、システム企画書作成・提案までをロールプレイにより演習していきます。具体的には1グループ数名のチームを作りこれがソフトウェアハウスになり、インターネットを利用した通信販売を行おうとする顧客に対して、マーケットを考慮した事業提案とそのためのシステムデザイン企画書の検討、作成を行い、チームごとに企画書の内容についてプレゼンテーションを行います。ここでは教員がユーザの立場で各チームがソフトウェアハウスとなり競合させて、最も評価の高いチームに発注先を選定することになります。これによりチームワークならびにSEの活動内容の認識が深まります。





夏期休暇中には演習1に引き続きアジアへの3年生のグローバルフィールドスタディをICT応用演習の履修生とともに行っております。昨年度では具体的にはこれからのICT分野においてさらなる飛躍の可能性を秘めているシンガポールの経営大学(SMU)や本学部の交流校のシンガポール・ポリテクニク、また公的機関や製造業を訪問し同国の現状と今後の計画など貴重なお話をいただく事ができました。さらにベトナムでは本学の交流校のNEU(National Economics University; 国民経済大学)や同国の代表的ICT企業のFTP Software および同社が創設したFTP Universityも訪問しました。アジア諸国におけるICT施策はどの国も力を入れておりこの分野でも日本との国際的協調が望まれており、実際に海外での最新状況を知ることは今後の学習に大変重要なことです。

そして後期では最新資料と訪問先での調査の結果も含め経済学部でのプレゼンテーション大会へ向けての準備活動を行ってきました。扱ったテーマはネットワークビジネスをとりあげ部門での優秀を果たしゼミ活動の成果として総括できたと思います。

今後は、さらにアジアの大学などリアルタイムの遠隔授業により英語と日本語によるコミュニケーションを進める予定です。また、随時、ICTの健全な発展の方向など関連分野も含め活発な議論も行います。

以降、4年次の演習論文作成に向けて、今までに獲得した知識と問題意識をもとに演習論文のテーマについてまとめていくことになります。

訪問先での写真。(ベトナム、シンガポールのうちの一部です。)

ハノイ NEU(国民経済大学) 2015年9月	ハノイ NEU(国民経済大学) 2017年2月 (中大生のプレゼンを聴く NEUの学生60名)
	
ハノイ FPT University 2015年9月	シンガポール タマセクポリテク 2016年9月
	
シンガポールポリテク 2016年9月	シンガポール Hitachi Asia 2015年9月
